

AOO 4.0 Release Notes

2013年8月3日 初版

Apache Open Office4.0 リリースノート

概要



Apache Open Office 4.0 が [official download page](#) からダウンロードできるようになりました。このメジャーアップデートでは、5700 万以上のダウンロードを達成した OpenOffice3.4 の成功を踏まえたうえで、素晴らしい新機能や機能強化・バグ修正を行いました。Open Office 4.0 は革新的なサイドバーを実装し、新たに 3 か国語を加えた 22 か国の言語に対応し、500 のバグを修正、Microsoft Office との互換機能の強化を図りました。また描画(グラフィック)機能を強化し、パフォーマンスを向上を図りました。下記のリリースノートで詳しく見ることができます。

もうひとつ、もうお気づきかと思いますがロゴが新しくなりました。この新しいロゴはデザイナーと連携し、40 個の案の中から 50000 人のユーザー投票によって選ばれたものです。

このロゴがユーザーの皆様との新たな出会いとなるでしょう。私たち開発陣はユーザーが新しい機能、特にサイドバー機能を気に入ってくれると信じています。この機能は IBM の LotusSymphonyproduct から寄与されました。私たち開発陣は寄与頂いたコードとユーザーからのフィードバックをもとに改良し Open Office に組み込みました。

そして、新規ユーザーの皆様、Open Office コミュニティへようこそ。私たちはあなたがこの自由で開かれた Office ソフトを楽しんで使っていただけると信じています。

私たちはいつでもあなたからのフィードバックを歓迎します。

- サポートに関するお問い合わせは [community support forums](#) へお寄せください。
- バグ報告は [Bugzilla issue tracking system](#) へお寄せください。
- その他一般的な質問は [users mailing list](#) にお寄せください。

[Twitter](#) や [Facebook](#) 、 [Google+](#) でも私たちの活動をご覧いただけます。

コミュニティオープンソース

アパッチではボランティアによるオープンコミュニティとして運営しています。アパッチでは、公共の利益のためにオープンソースのソフトウェアを開発しています。金銭的な貢献のためにあなたの協力を得ることはありません。もしあなたが OpenOffice の次期バージョンの制作に興味があるなら、我々はあなたの参加を望みます。私たちはプログラマだけでなく、テスター、UI デザイナー、Web デザイナー、テクニカルライター、アクセシビリティ専門家、翻訳者、ソーシャルメディアの専門家からなっています。すべての分野においてボランティアに参加することは大歓迎です。詳細については、当社の [Get Involved](#) ページに掲載されています。

新しい機能・強化された機能

サイドバー

サイドバー機能がすべての Open Office アプリケーションに初めて搭載されました。

サイドバーはこれまでのツールバーに比べて、現在主流のワイドモニターを余すところなく使えます。「プロパティ」は状況に応じて、現在の編集作業のために最も頻繁に使われる文書特性をパネルで示します。

画像をクリックするとより詳しく見ることができます。



Writer におけるテキスト、ビットマップ、および形状のスクリーンショット。新しい Open Office のロゴがビットマップ(中央)と、編集可能なアウトライン(右)として貼り付けされています。

特定のパネルを使用していないことが判明した場合、そのタイトルをクリックするだけで、単一行のテキストに縮小されます。パネルのタイトルの左側には小さな+または-があり、クリックするとパネルが折りたたまれたり、展開されたりします。



パネルの展開と縮小

- 次の 11 のプロパティパネルは IBM Lotus Symphony から移植されました。: 配置・面積・セル・画像・線・番号書式・ページ・段落・位置と大きさ・テキスト
- 次の 7 つのプロパティパネルは旧版の Impress のツールパネルが基になっています。: 利用可能なもの・カスタムアニメーション・レイアウト・最近使用したもの・画面切り替え・表のデザイン・現在使用中のもの
- 4 つは様式を問わないダイアログです。: 機能・ギャラリー・ナビゲーター・フォーマット。
- 1 つは新しく追加しました。: 挿入



(左から)Symphony からの移植・旧 Impress のツールパネルの移植・Openofficeのダイアログの移植。

いずれのサイドバーも幅が調整できます。画面に応じてサイズを調整してください。もし、スペースが必要であるなら分離してセカンドモニターに移動させることだってできます。あるいはちいさなタブバーに格納することもできます。1度のクリックでサイドバーは戻ってきます。



サイドバーのサイズ比較:(左から) 最大サイズ, デフォルトサイズ, 最小サイズ タブバーに縮小。



サイドバーを分離してセカンドモニターに移動可能

もちろん、Open Office のすべての機能がサイドバー内のコントロールで表示させることができます。もし、さらに高度な機能が必要なら、パネルのタイトルバーにある「詳細オプション」をクリックしてその他のオプションとプロパティを開くことができます。

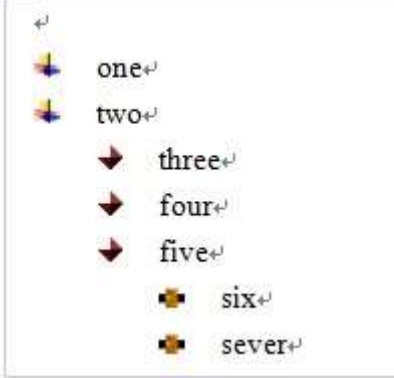
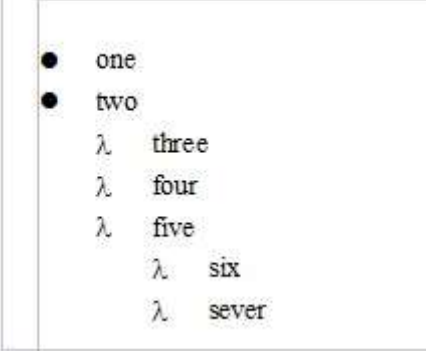
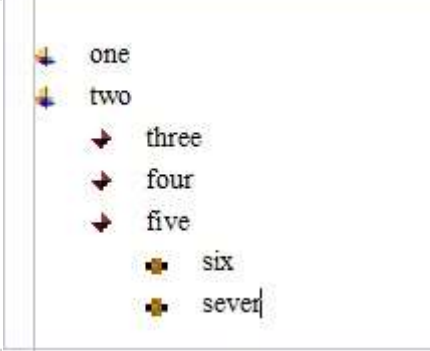



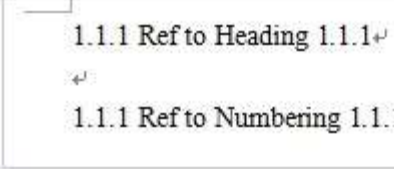
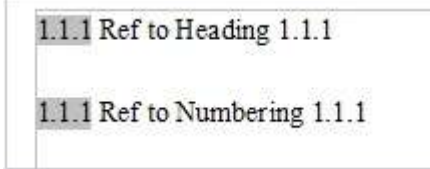
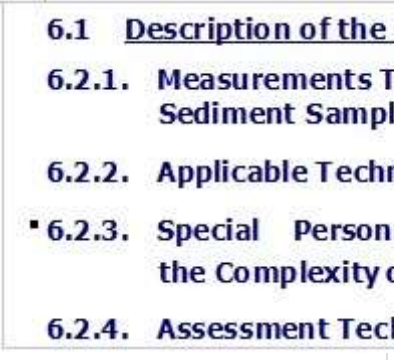




「詳細オプション」をクリックするとその他のオプションが現れます。詳細は [OpenOffice wiki](#) でご覧いただけます。












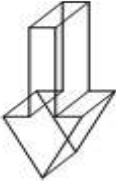


互換性の向上

互換性の向上は Apache Open Office の継続的目標です。そして、新しいバージョンではその多くが改善されました。ここでは機能の拡張と不具合の修正を含む OpenOffice3.4.1 からの改善状況をお知らせします。

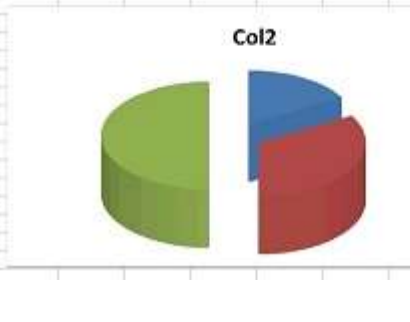

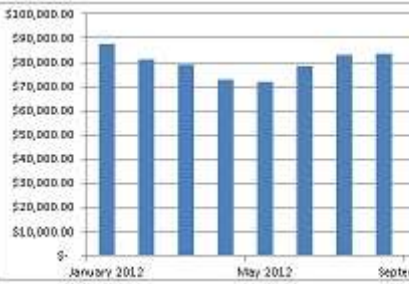
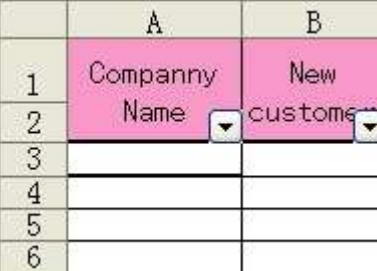

文書ドキュメント

比較対象	Microsoft Office	AOO 3.4.1	AOO 4.0
MSOffice の word2003 における 行頭グラ フィックの サポート			
MS Word 2003 の 表の再現 度の向上 (タブや属 性など)			
段落番号 機能の改 善			
段落番号 と箇条書 機能の改 善			

プレゼンテーション

比較対象	Microsoft Office	AOO 3.4.1	AOO 4.0
PPT ファイルを保存ないし開く際の段落番号の維持	<ul style="list-style-type: none"> ① First ② Second ③ Third ④ Fourth ⑤ Fifth 	<ul style="list-style-type: none"> a. First b. Second c. Third d. Fourth e. Fifth 	<ul style="list-style-type: none"> ① First ② Second ③ Third ④ Fourth ⑤ Fifth
特殊な塗りつぶし(タイル表示)をサポート			
PPT ファイルを開く際に、表の背景を維持することができます。			
表につながれたコネクタ線のサポート		AOO 3.4.1 では正しく表示されませんでした。	
矢印など、テキストに合わせたシェイプを維持したままインポートできます。			
線で表現された 3D グラフィックを維持できます。			

表計算

比較対象	Microsoft Office	AOO 3.4.1	AOO 4.0
<p>Excel ファイルを開く際に立体グラフの高さを維持できます。</p>			
<p>グラフのデータとして参照式または名称範囲で指定された範囲をサポートしています</p>			
<p>ボタンをクリックして、VBA の API を介して、チャート名を表示することができます。</p>			
<p>データフィルタ機能をサポートしています。</p>			

セルの値が TRUE または FALSE の場合 xls ファイル内のユーザー定義書式の引き継ぎをサポートしています

	A	B
1	0	
2	1.00	
3	(1.00)	
4	text	
5	TRUE	FALSE
6	TRUE	FALSE
7	TRUE	FALSE

	A	B
1	0	
2	1.00	
3	(1.00)	
4	text	
5	TRUE	FALSE
6	1.00	0
7	1.00	0

	A	B
1	0	
2	1.00	
3	(1.00)	
4	text	
5	TRUE	FALSE
6	TRUE	FALSE
7	TRUE	FALSE

ピボットテーブルをサポートしています。

Sum of Order Amount	Country
	UK
	USA
Grand Total	
1228327.4	

Sum of Order Amount	Country
	UK
	USA
Grand Total	
#REF!	

Sum of Order Amount	Country
	UK
	USA
Grand Total	
1228327.4	

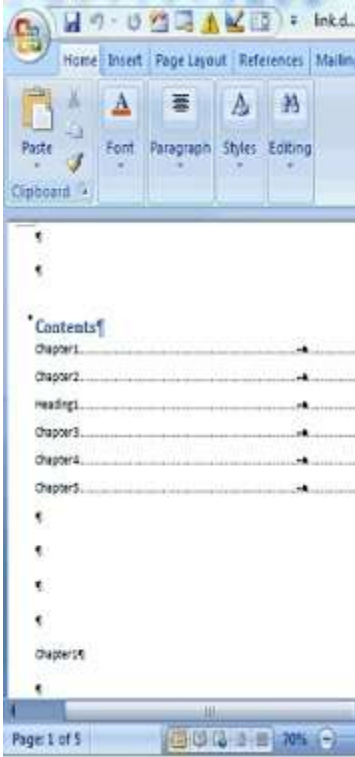
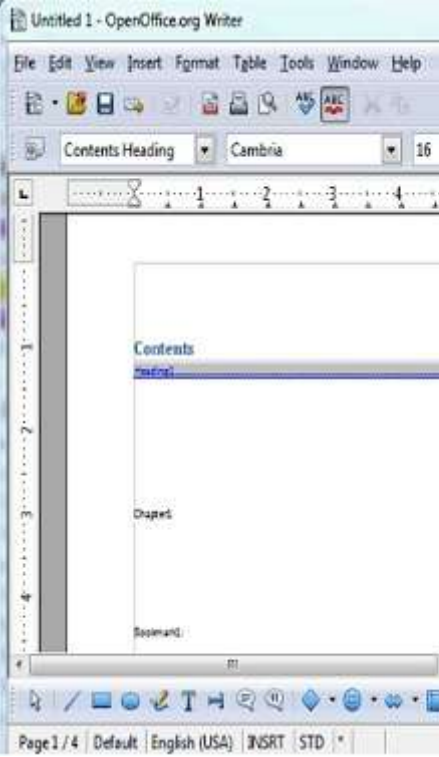
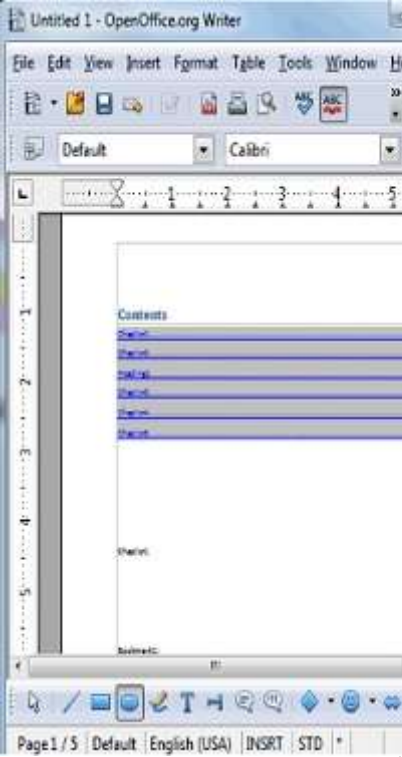

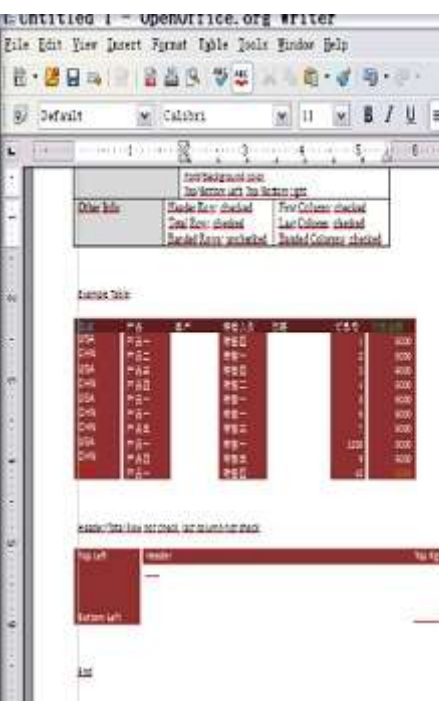
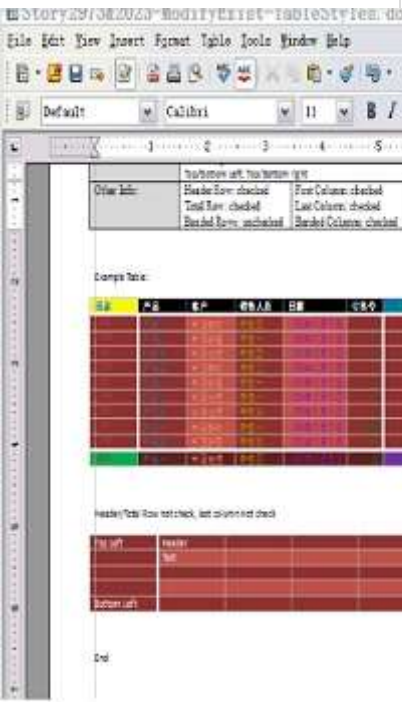
時間表示に対応しています。

	A	B
1	12.00	
2		

	A	B
1	12	
2		

	A	B
1	12.00	
2		
3		
4		

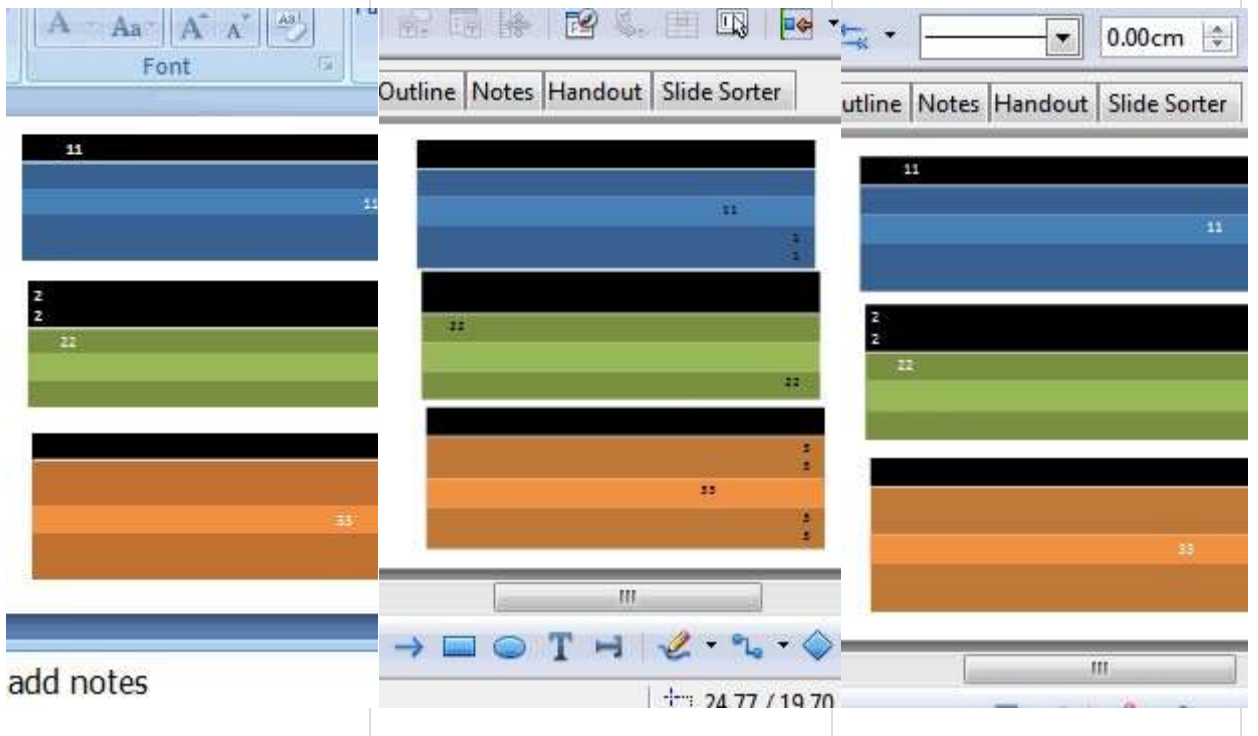
XML 機能

比較対象	Microsoft Office	AOO 3.4.1	AOO 4.0
Docx のアウトラインをサポートしています。			
Docx ファイル内の表の背景色を維持できます。			

Docx 内の
より多くの
段落番号
に対応



Pptx ファイル内の表
のフォント
カラーを維持できま
す。



図形描画の新機能・強化点

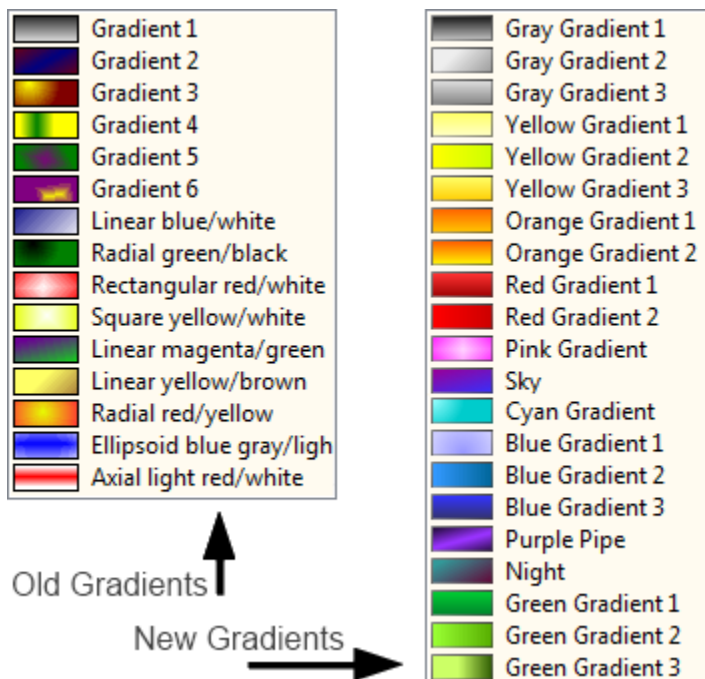
カラーパレットが新しくなりました。

新しいカラーパレットは、必要な色を簡単にみつけれられるように新たな方式で配置し、より直観的に色を選択できるよう強化しました。新たなパレットは LotusSymphony と元のパレットからもっとも有用な色を選び、それらを組み合わせて仕上げました。



グラデーションも新しくなりました。

グラデーション機能も LotusSymphony からの導入によってますます高められました。旧来のものも残りましたが、それらはリストの一番後ろに移動しました。これらの新しいグラデーションをスライドの背景などに使用してよりよいプレゼンテーションを作成できることでしょう。



新しいギャラリーテーマとギャラリー機能の強化

Lotus Symphony から追加されたギャラリーテーマ

- Arrows(矢印)
- Bullets(箇条書き)
- Computers(コンピュータ)
- Diagrams(ダイアグラム)
- Environment(環境)
- Finance(金融)
- People(人々)
- School & University(学校・大学)
- Symbols(記号)
- Textshapes(テキストシェイプ)
- Transport(交通)

強化された既存のギャラリー

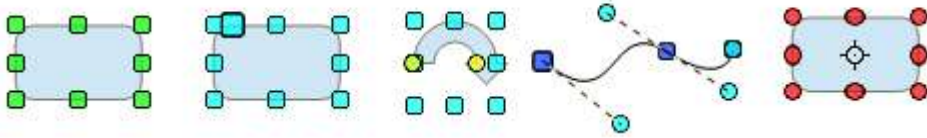
- 既存のテーマはそのまま移行または拡張されました。
- ギャラリーは SVG グラフィックを格納・使用できます。
- 多くの新しいグラフィックは容量を節約でき、かつ高品質な SVG フォーマットで収録されています。
- 独自の SVG やメタファイルフォーマットのグラフィックを追加できます。
- 水平もしくは垂直方向に回転でき、それに合わせて自動的にレイアウトを修正します。
- これらすべての機能がサイドバーからいつでも利用できます。



選択ハンドルの見直し

- 選択ハンドルはより区別しやすくなりました。
- 他のものに重なっているときに見つけやすくするために透明度の設定が追加されました。
- 丸みを帯びたデザインになりました。
- 識別しやすい色に微調整されました。
- カスタムシェイプで使用していて、黄色いハンドルが他のハンドルにかぶっているとき、ハンドル上で Ctrl+tab が押された時わかりやすいように点滅します。

Examples of new Handles:



範囲選択表示の見直し

- 単一のオブジェクトまたは複数のオブジェクトを選択する場合、システムから色を選択して使用できます。
- システム全体の色の使用状況やその取得によってすべてのシステムで統一できます。
- 入力ないし Return キーを押してテキストを追加することができるオブジェクトを識別するために点滅表示機能が追加されました。

これは、ドラッグ & ドロップターゲットまたはオブジェクト操作(これまで白黒の破線で囲われていたようなもの)におけるオブジェクトの強調表示、テキスト編集が可能なオブジェクトのような様々な場所で使用されています。

Old active TextEdit



New active TextEdit



印刷プレビューの品質向上

[印刷]ダイアログの印刷プレビューにおいてプレビューが完全にアンチエイリアスされています。以前のバージョンでは、細いラインの一部が消えたりしていましたが、新しいバージョンではきれいに表現できるようになりました。

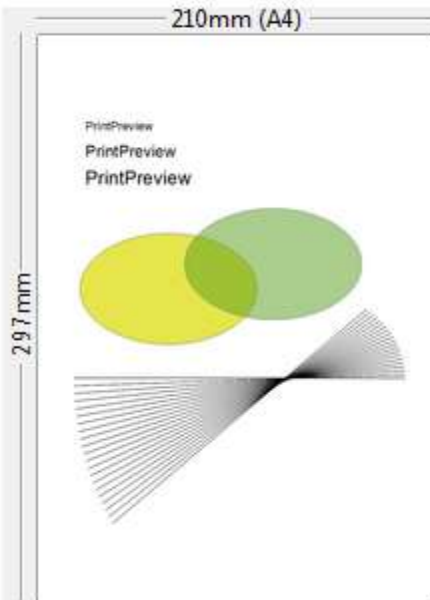
Old PrintPreview

210mm (A4)



New PrintPreview

210mm (A4)



ビットマップ形式のグラフィックの変換品質の向上

ビットマップ形式への変換がチャートや OLE などを含むすべての描画オブジェクトについて格段に向上しました。これはビットマップへ内部変換することで便利になるだけでなくクリップボードや必要な場所へ出力するために使うこともできます。また単一選択だけでなく複数選択にも対応しています。曲線も滑らかに表現できます。

Old conversion to Bitmap



New conversion to Bitmap



ビットマップの塗りつぶし機能の強化

ビットマップ形式の描画オブジェクトは格段に進歩した塗りつぶし機能によって生まれ変わります。

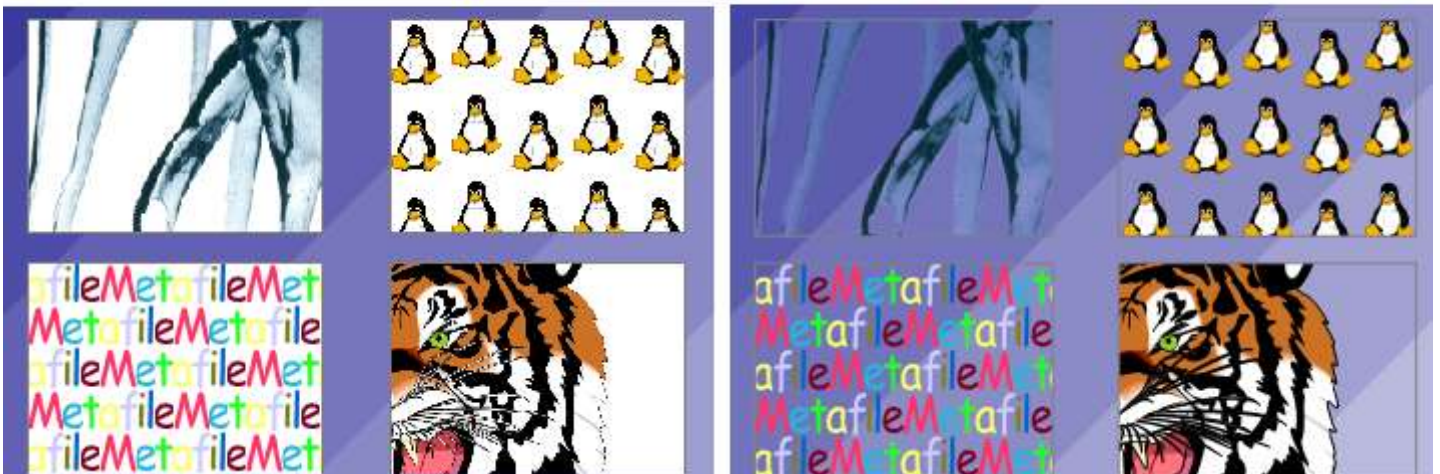
- 新しい塗りつぶし機能では透明度の保持ができます。旧バージョンでは背景が白く塗りつぶされてしまいましたが、新しいバージョンでは透明なままです。
- 特に印刷や PDF などの他の形式への出力の際にベクトルグラフィックスをそのまま使うことができます。
- SVG やメタファイルは塗りつぶしデータとしてサポートされ、ビットマップに限定されることはありません。
- タイルや自動調整、位置やサイズ、オフセットの設定はすべて領域ダイアログでサポートされています。
- アニメーション GIF も対応しています。

たとえば:

1. 縮尺に依存しない塗りつぶしを描画オブジェクトでいつでも作れます。
 - a. メタファイルに変換できます。
 - b. そこから新しい塗りつぶし属性を設定できます。
2. 新しい塗りつぶし属性を作成するには SVG を使うかベクトルグラフィックスをインポートしてください。

ページやチャートバーなどのアイテムの背景を塗りつぶす場合はどうでしょう。この場合、印刷または PDF 出力時にはベクトルデータとして扱われます。

Various filled objects. Left: Old, only as Bitmap. Right: Keeping formats, Alpha, SVG and WMF



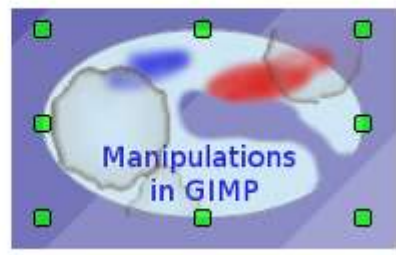
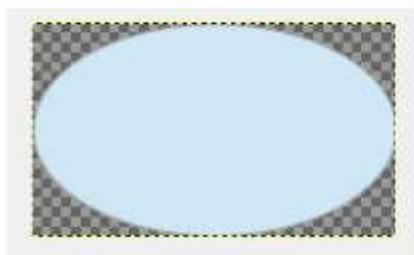
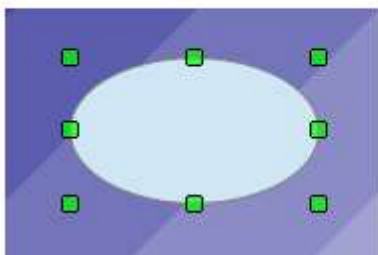
コピーペースト機能の強化

すべてのアプリケーションで、外部アプリケーションと交換するための選択でたとえば、描画オブジェクトの透過とアンチエイリアスのバージョンをサポートしています。これは、ビットマップ変換とサポートされているクリップボード形式に PNG 形式が追加された結果です。

グラフィック以外のオブジェクトはオンデマンドで変換され、グラフィックオブジェクトは透明度とアンチエイリアシングがサポートされた中でコピーされます。

これにより、任意のペイントソフトにオブジェクトをコピー/貼り付けし、必要に応じて変更を加えたうえで、品質を損なうことなく、Open Office のアプリケーションに戻ってコピー/貼り付けすることが可能になりました。これは誰でも必要に応じた Office 以外のソフトを使って簡単かつ完全な画像編集ができるということです。

(1) Draw Ellipse (2) Copy/Paste to GIMP, manipulate (3) Copy back to AOO4.0



ドラッグドロップ機能の強化

ドラッグ&ドロップ機能が特に内部モードで強化されました。Ctrl+Shift (Mac の場合は Ctrl+Cmd) を押しながらドラッグ&ドロップすると塗りつぶしやその他のスタイルがドラッグ&ドロップした先のオブジェクトにコピーされます。

視覚的なコントロールができるようにドラッグ&ドロップする側は分かりやすく選択表示され独自のマウスイカーソルで表示されます。

- 外部からのドラッグ&ドロップ:SVG やメタファイルを使用し、透明を含む塗りつぶし属性をビットマップに変更できます。
- 内部でのドラッグ&ドロップは対象となるオブジェクトを選択しマウスポインターが変わるまで少し待ちます。その後ドラッグします。
- 描画オブジェクトがソースの場合:線や塗りつぶしといった属性もコピーされます。
- グラフィックオブジェクトがソースの場合: 塗りつぶし属性は元のオブジェクトにあわされます。

たとえば

- (a) 枠線のある角丸長方形を描いたとします。そして矢印を描き、塗りつぶしと線のスタイルを選んだとします。
- (b) 目標となるオブジェクトにドラッグ&ドロップすると、塗りつぶしや線のスタイルがコピーされます。
- (c) コンテキストメニューなどを使って矢印をメタファイルに変換したい時は対象となるオブジェクトにドラッグ&ドロップすると矢印のベクターデータが格納されます。

すばやくオブジェクトの塗りつぶしを定義したり、他のオブジェクトにそのオブジェクトのグラフィックスタイルをコピーする必要がある場合、これは非常に便利です。

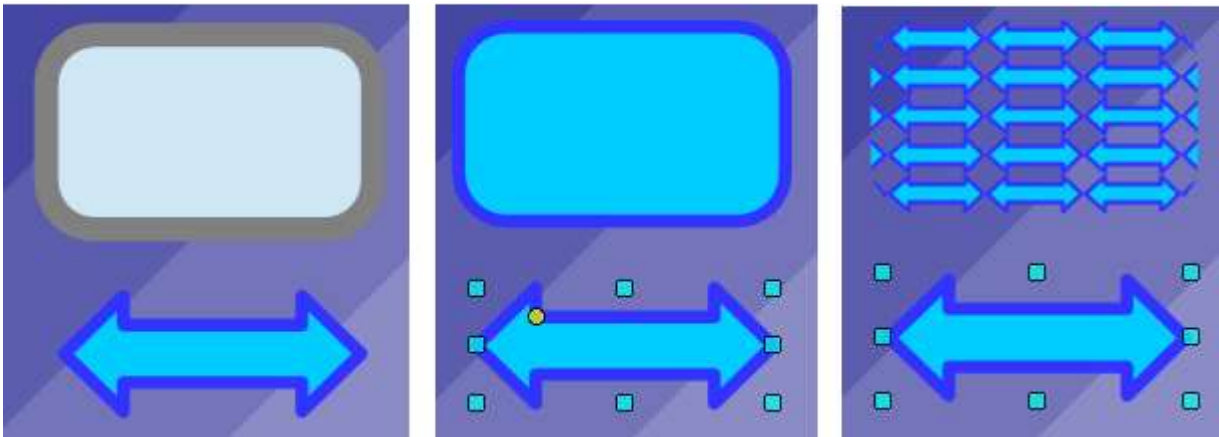
またこんな便利な使い方も

- 描画オブジェクトないしグラフィックオブジェクトの間のスペースとしてギャラリーが使えます。
- そこから描画オブジェクトに直接ドラッグ&ドロップできます。

- 外部ソースから描画オブジェクトにドラッグ&ドロップできます。

(a) Draw RoundedRect and Arrow (b) D&D copy Styles

(c) D&D change FillStyle



線の先端を幅に合わせる

線の幅を変えた際に矢印の幅も一緒に合わせられるようになりました。すでに図形描画とプレゼンテーションで実装されていましたが、この度すべての Open Office アプリケーションに搭載されました。

SVG エクスポート機能の強化

SVG にエクスポート機能の強化が図られ、エクスポート時の品質劣化を回避できるようになりました。その他の改良点は、将来のリリースで、予定されています。

SVG/Metafile の分散問題の改善

インポートされた SVG/メタファイルを操作するには、描画オブジェクトに分割する必要がありましたが、このリリースで改善されました。その他の改良点は、将来のリリースで、予定されています。

SVG インポートの改善

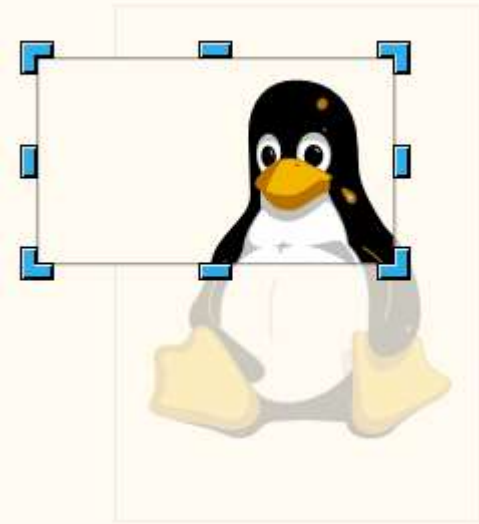
SVG インポート機能の強化とバグ修正が行われました。問題を報告し、SVG のテスト文書を提供していただいたすべてのユーザーに感謝します。もし必要以上に違って見える SVG ファイルがある場合は、[Apache OpenOffice Bugzilla](https://bugs.apache.org/bugzilla) に問題にお送りください。

画像トリミングにおけるプレビューモードの実装

グラフィックオブジェクトを使用する際はトリミングすることができます。新しいバージョンではトリミングされ、非表示になっている部分が見えるようになりました。これにより、どこにどのくらいの大きさのデータがあるかわかりやすくなりました。

SVG グラフィックのトリミング例:

Interactive Crop mode with preview



カラーパレット表示の統一

カラーパレット表示が見直され、同じ幅とサイズで表示されるようになりました。あたらしいカラーパレットは幅が 12 カラムになりました。新しいカラーパレットをぜひ確認してみてください。

PNG における透明度をサポート

描画オブジェクトを透明度が適用される形式に出力するとき(たとえば PNG など) Open Office ではその透明度を反映します。これは、他のアプリケーションなどで作成されたグラフィックスを使用することができるということです。

コネクタの回転をサポート

コネクタが選択された際には回転ツールを使うことができます。これは、コネクタがついているオブジェクトを回転させる際に非常に便利です。これは、多くの描画オブジェクトや多くのコネクタで作られた図面を回転させたいと思った Open Office のユーザーがコミュニティフォーラムで要求しました。ですから、すべてのコネクタで選択の解除を不自由なくできるようになりました。

斜線での塗りつぶし表示の修正

ズームアウトしたときやページプレビューなどの小さな領域に表示される際にあまりにも細かな斜線で塗りつぶしてしまったがためにわかりづらかったです。これは編集ビューでハッチングによる塗りつぶしがわかりやすいように最小限の直線距離を使用していたためです。以前のバージョンの Office でのケースだったが、再設計によってなくなりました。

メタファイルでのグラデーション品質の向上

メタファイルでのグラデーションはビットマップと同じようにメタファイルとともに回転します。開始色と終了色がグラデーションに含まれています。この改善はグラデーションを利用する際にわかると思います。すべてのグラデーションは、編集モードで示されているようにプレゼンテーションモードと同じ処理を示しています。

表計算ドキュメントの改善・強化点

3D 円グラフの高さ維持をサポート

これまでは他のフォーマットからインポートされた円グラフの場合、高さはサポートされていませんでした。新しいバージョンでは追加され、円グラフはより元のフォーマットに近く表現されるようになりました。

新機能

表計算ドキュメントではこの度スプレッドシートをサポートしました。: AVERAGEIFS, や COUNTIFS, SUMIFS といった関数を組み合わせて使えます。

XOR 関数をサポートしました。この機能は論理型とともに利用できます。

LEFTB, RIGHTB, LENB, MIDB 関数をサポートしました。これらは DBCS(ダブルバイトキャラクターセット)言語のための関数です。

RAND 関数は Mersenne-Twister アルゴリズムで利用できるように再実装されました。

拡張機能の改善・強化点

新しくなったツールバー管理

現時点で、拡張機能は新しいツールバーの管理を使用し、推奨されないメカニズムを使用している 3.x のための拡張機能は、Open Office の 4.0 で動作するように更新する必要があります。辞書などの多くの人気のある拡張機能は、その変更の影響を受けません。

統一されたメニューAPI

メニューAPI は、わかりやすい作りに統一されました。また、次のインタフェースは廃止または置き換えがなされました。: `css.awt.XMenuExtended` `css.awt.XMenuExtended2`, `css.awt.XMenuBarExtended`, `css.awt.XPopupMenuExtended`。詳細については https://issues.apache.org/ooo/show_bug.cgi?id=121542#c2 を参照してください。

注: 上記の変更の詳細情報が必要な拡張機能の作者は [API mailing list](#) に自分の質問を投稿することが望めます。

パフォーマンスの改善・強化点

リソースリークの改善.

多くのリソースリークがメモリ要件を低減し、アプリケーションの安定性を向上させました。

グラフィックレンダリングの高速化

システムでサポートされている場合、レンダリングが高速になります。

- 透明度を持ったビットマップは直接描かれます。
- 回転やせん断、ミラーに変換されたビットマップも直接描かれます。

- 透明でかつ幅を持った線も直接描かれます。
- 幾何学模様やピクセルデータはシステムにあったフォーマットにバッファリングされます。

システムでサポートされている場合たとえば、オブジェクトとして使用する場合でもアニメーション GIF に任意のオブジェクトスタイルを入力し、それを即座に変換することができます。また編集集中に見ることもできます。

サポート言語の追加

新たにサポートされた言語

- ギリシャ語
- ポルトガル語
- タミル語

改善された言語

- アストウリアス語
- チェコ語
- ドイツ
- イギリス英語
- スペイン語
- フィンランド語
- フランス語
- スコットランド・ゲール語
- ガリシア語
- ハンガリー語
- イタリア語
- 日本語
- 韓国語
- オランダ語
- ポルトガル語(ブラジル)
- ロシア語
- スロバキア語
- スロベニア語
- 中国語(簡体)

使用可能な言語および言語パックの完全なリストについては、[detailed download page](#) を参照してください。

注:いくつかの他の言語の翻訳が進行中であり、利用可能になるとリリースされます。あなたがユーザーインターフェイスの翻訳を手助けしたい場合、歓迎します。詳しくは [we welcome any and all volunteers](#) を参照してください。

改良された品質管理ツール

新しい自動テストフレームワーク

Apache Open Office 4.0には JUNIT に基づく新しい自動テストフレームワークが搭載されている。

- BVT(基本検証テスト)
- FVT(機能検証テスト)
- PVT(性能検証テスト)
- SVT(システム検査テスト)

下位互換性の変更

Binfilter モジュールの削除

従来の StarSuite のファイル形式(SDW, SDC, SDD などの拡張子を持つファイル)を読み取り・書き込みはできなくなりました。このコードの除去は、Open Office のコードベースを維持しやすくなります。従来のフォーマットは Open Office のいずれかのバージョンのデフォルトの形式ではありませんでした。従来の StarSuite 文書を持つユーザーは、Apache Open Office を 4.0 にアップグレードする前に、ODF 形式(。ODT, ODS, ODP など)に再保存することをお勧めします。Open Office の 3.x ではファイル-ウィザード-ドキュメントコンバータから OpenOffice1.x のファイル(SXW, SXC, SXI)を変換することができます。

Python サポートの更新

PyUNO は現在最新の C-Python の 3.x と互換性がありますが、既存のアプリケーションの負荷を低減するためには、C-Python の 2.x のためのサポートは維持され、デフォルトのままされています。Windows と MacOSX においてデフォルトで使用される内部の Python は、現在重要な数百個のバグを修正し、パフォーマンスの向上を持っていますが、それでも以前のバージョンと互換性のあるバージョン 2.7.5 にアップグレードされました。既存のスクリプトでは、微調整が必要になる場合がありますが、通常利用できるように努めています

C++STL システムのサポート

stlport4 テンプレートライブラリーは C++テクニカルレポート1によって廃止されました。Apache Open Office 4 はシステムネイティブテンプレートに移行しました。C++で書かれた拡張機能は Apache Open Office 4 SDK で再コンパイルする必要があります。

バグ修正

2013 年 7 月 17 日の時点で 498 個の問題が解決されました。バグリストはこちら: [VERIFIED or CLOSED](#)

(Open Office の Bugzilla ではログインすることで、あなたの興味をひくようなバグを検索できるようになります。)

QA チームは追加の修正を追跡されています。完全なレポートを参照してください:

<http://wiki.services.openoffice.org/wiki/QA/Report/WeeklyReport>

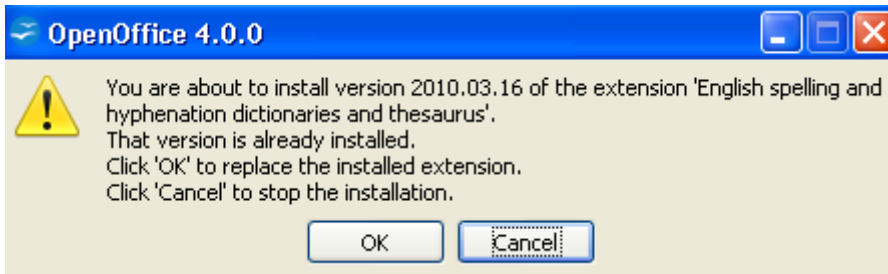
既知の問題

- Apache Open Office 4.0.0 は Mac OS X のマウンテンライオンの新たなゲートキーパー機能によってフラグが付けられます。これは、Mac システム上でマルウェアに対する保護を支援する新機能です。マックの App ストアからインストールされていないアプリケーションが実行できるようにするには、以下のリンクでレイアウト手順があります。マックスサポート <http://support.apple.com/kb/HT5290> を参照してください。
- Apache Open Office 4.0.0 は推奨構成で Java 7 をサポートしていますが(特に 64 ビット版 Windows の場合)、Java のバージョンに関する警告が表示されることがあります。その場合には、[Microsoft Visual C++ 2010 再頒布可能パッケージ](#)をダウンロードしてインストールします。それでも問題が解決しない場合、[最新バージョンの JRE 6](#) をインストールしてください。次に、“Open Office- オプション - Java のツール”でそれを使用するように設定します。詳細については、[this forum topic](#) を参照してください
- Apache Open Office 4.0.0.には新しいカラーパレットが搭載されています。以前のバージョンから個人データを引き継いだ場合古いカラーパレットも移行されます。新しいカラーパレットは表示されず、英語版以外を利用されている方は一部の色が英語で表示されます。新しいカラーパレットにするには、1 度閉じてユーザーフォルダー内の“standard.soc”の名前をたとえば“standard_A00341.soc”のように変更してください。次回起動時に新しいカラーパレットになります。
- 一部の拡張機能は、新しいリリースで導入された API の変更と簡略化のために Apache Open Office の 4.0 で動作するように更新する必要があります。ほとんどの場合、開発者は拡張機能が OpenOffice4.0 で正常動作するように適合させることができます。ユーザーと開発者は、[この専用 wiki](#) ページでより多くの情報を見つけることができます。

アップグレードする場合

すでに Open Office の 3.4.1 または 3.4.0 がインストールされていて、Apache Open Office の 4.0.0 をインストールする場合、ユーザーは、以前のバージョンから“個人データ”を引き継ぐかどうか表示されます。個人データにはカスタムスペルチェック単語、辞書、拡張子などのような情報が含まれていますが、ユーザーはチェックボックスを外して無効にすることができます。

アップデート中にこのように表示されることがあります。



この場合 OK を押してください。

アップグレードが完了した後、Open Office の古いバージョンに関連するいくつかのファイルが残っているかもしれません。これらは安全に削除することができます。

詳しい情報は [Install Guide](#) で確認できます。

Apache Open Office に関するお問い合わせは・・・

製品のアップデートやセキュリティパッチなどの重要な通知を受け取るために Apache Open Office のアナウンスメーリングリストを購読することが奨励されています。 announce-subscribe@openoffice.apache.org に電子メールを送信することで購読できます。

また、Twitter や Facebook や Google+ でもプロジェクトについてご覧になれます。

JP 翻訳版 2013 年 8 月 3 日発行 SANEI MEDIA CREATIVE